

議員の活動に どこまでなら 税金を使うの 許せますか？



特集 7月議会&視察& 政務活動費

2024年度の政務活動費を一挙公開！
何に？いくら？使ったか1円単位で解説

すがや浩平
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

.....

.....

.....

.....

.....

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1  上記に記入し、 キリトリ線で切る	2  右記番号までFAXする	3  後日ご連絡させていただきます	FAX 075-493-6564
Email	1  QRコードを読み取るか メールアドレスを入力する	2  項目を記入し、送信する	3  後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。

市政と一緒に、変えませんか。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所では、市民からの陳情の対応や議会での質問に必要な政務調査活動をはじめ、議会報告のポスティングといった広報活動のサポートなど、みなさんの得意分野をいかなしながら、可能な範囲でお手伝いをお願いできるボランティアスタッフを募集しています。



▲ポスター（A2サイズ）

毎月第2土曜日に議会報告会をおこなっています。

わたし、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しています。
是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。市政に関するご意見・ご要望にもお応えします。

〔日時〕 毎月第2土曜日の夕方5時～6時 〔場所〕 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力をお願い （ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm）
ご自宅の外壁・窓ガラス・フェンスなどのポスター掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

01 京都市7月特別議会

市提出の一般会計補正予算案など計6議案のほか
議会基本条例改正案を全会一致で可決し閉会

京都市7月特別議会が7月31日に開会し、市は国が昨年度におこなった定額減税による経済対策の恩恵を、所得の減少などの理由で十分に受けられなかった市民らに対する追加の給付費を盛り込んだ16億3700万円にのぼる2025年度一般会計補正予算案のほか、伏見区にある市立呉竹総合支援学校の増築の工事請負契約議案や、市内の児童館の職員らでつくる労働組合との団体交渉に市が応じるよう命じた府労働委員会の命令は適法であるとした地裁判決に対して市の控訴を認める議案など計6議案を市議会に提出した。

8月7日、市議会は最終本会議を開き、市が提出した同補正予算案など計6議案を可決したほか、



▲7月31日、京都市7月特別議会・本会議が開かれる

2011年の地方自治法の改正に伴い、自治体による基本構想の策定の義務が廃止されたことを受け、2026年から2050年までの間の市政の基本方針を示す「京都基本構想(仮称)」(案)を、新たに市議会の議決案件とする議会基本条例改正案を全会一致で可決して閉会した。

つぎの9月議会は、9月19日に開会する予定。

2024年度の政務活動費を一挙公開！ 何に？いくら？使ったか1円単位で解説

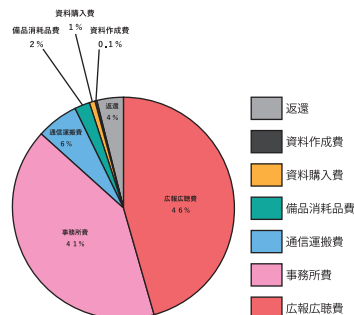
支出額で最多は全体の4割近くを占めた人件費！
菅谷・個人分は支出額461万…返還額18万…

れた新会派の改新京都への会派分は交付されなかった。また、個人分として68名の議員らに計3億2080万円が交付され、支出額は約2億3183万円で、返還額は約8897万円だった。

さらに、会派分と議員個人分を合わせた支出額で最も多かったのは、全体の4割近くを占めた会派職員や事務所スタッフなどの人件費で、次いで議会報告の印刷代などの広報広聴費、家賃や光熱水費などの事務所費と続いた。

わたし個人の昨年度の政務活動費は、480万円の交付額に対し、支出額が461万6316円で、返還額が18万3684円だった。支出の内訳は以下の通り。

▽広報広聴費(議会報告ほか) 219万6398円▽事務所費(家



▲昨年度に交付された480万円の政務活動費の支出の内訳

政務活動費の収支報告書や領収書などの写しは、中京区の市役所本庁舎2階にある議会図書・情報室のほか、市議会のホームページで閲覧ができる。

02 他都市調査

産業交通水道委員会で
先進事例について調査

京都市議会でわたしが所属する産業交通水道委員会は8月18日から8月20日の3日間、他都市の先進事例として、量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センターの量子コンピュータ、Zip Infrastructure、ure株式会社の都市型自走式ロープウェイ、東京都の水道スマートメータ、岩手県の中小企業の賃上げ支援について調査した。



▲8月18日、量子コンピュータの研究開発の現場を視察する

03 政務活動費

総額4億2552万円
が会派・議員に交付

京都市議会は7月30日、2024年度の政務活動費の収支報告書を公開した。昨年度に会派・議員に交付された総額4億2552万円の政務活動費のうち、支出額は計約3億2259万円で、返還額は計約1億292万円だった。

市議会では、議員報酬とは別に、議員の調査研究や広報などの経費として政務活動費が、所属議員1人あたり月14万円を会派に、月40万円を議員個人にそれぞれ交付され、使われずに残った分は市に返還されることになっている。

昨年度は、会派分として5会派に計1億472万円が交付され、支出額は約9077万円で、返還額は約1395万円だった。なお、今年1月に結成さ(左頁につづく)

京都市議会議員・北区
菅谷 浩平 (38)
すがやこうへい



所属政党／なし(無所属)
※2025年3月に日本維新の会を離党
地域活動／消防団・少年輔導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記
Editors
note

京都市では、議員が委員会の視察などで鉄道を利用する場合、運賃や急行料金のほか、新幹線のグリーン車料金も支給対象になっている。そこで、わたしは7月上旬、今回の産業交通水道委員会の他都市調査に参加する意向を議会事務局に回答した際、新幹線のグリーン車は不要と伝えたとこ、議会事務局からは後日、グリーン車に乗りしなければ参加できないと返されてしまった…。市民のみなさんは、議員らが視察などする際、新幹線のグリーン車や飛行機のビジネスクラスなどを公費で利用していることに対してどう思われるか。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com



@sugayakohei



facebook.com/sugayakohei



@sugayakohei